

2010年度

科目名	現代社会と人権(総合講座)A		
担当教員	金井 英樹		
配当	文 2・教育2・人間2	コード	53220
開期	前期	講時	金曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	現代社会における人権の諸相と私たち		
目的と概要	現代社会における差別の現実を具体的にとりあげて、そこから深く学ぶことを追究する。また、人権を尊重するとはどういうことなのか、私たちの生きる時代を<人権の世紀>にするための方途をともに学ぼう。		
成績評価法	基本的にレポートの成果と、平常点によって評価する。 授業時のレポートや毎時提出のコミュニケーション・ペーパーも平常点として参考にする。		
テキスト	特に指定しない。		
参考書	参考文献は授業で紹介する。		
履修に 当たっての 注意・助言	<学び>に対して真摯であること。		
講義計画			
1、はじめに	授業の進め方、何をどう学ぶか、レポートについて、意識調査。		
2、現代社会と差別 I	現代社会と差別の諸相を考える。		
3、現代社会と差別 II	現代の人権とは何か。		
4、日本社会と部落問題 I	部落史観の転換とは何か。		
5、日本社会と部落問題 II	部落の形成史に迫る。		
6、日本社会と部落問題 III	差別観念と共同幻想の解析。		
7、日本社会と部落問題 IV	近代の問題としての部落問題。		
8、日本社会と部落問題 V	戦後の部落解放運動。		
9、沖縄とアイヌ	南北の異なる文化圏の歴史と現状。		
10、反差別の運動 I	差別と闘った人たちに学ぶ。		
11、反差別の運動 II	反差別の文学、音楽表現等。		
12、貧困と格差社会	貧困問題と格差拡大社会。		
13、裁判と人権	冤罪事件と犯罪報道、名誉回復。		
14、戦争と差別	最大の人権侵害と環境破壊。		
15、外国人の人権	日本社会の排外意識と現状。		